

平成18年4月24日

(社)日本自動車部品工業会

## チャイルドシートの出荷量動向（平成17年）

(社)日本自動車部品工業会では、毎年、チャイルドシートの国内出荷台数の調査を実施し、公表している。本年の調査は、会員企業のチャイルドシートメーカー（一部輸入品を含む）9社を対象に実施し、平成17年(2005年)1月から12月までのメーカー出荷台数を、カテゴリー別に集計した。

尚、調査対象9社では、いわゆる着衣型チャイルドシートは扱っていないので、集計には含まれてない。

### 1. 総出荷量

総出荷量は、約115.5万台で、前年比で見ると、およそ98%と微減状態である。着用義務化が始まった平成12年をピークに、その後は激減し、平成13年以降は120万台前後で推移しており、出荷量は横ばい状態である。

### 2. カテゴリー別出荷量

「乳児用」が約3.2万台(前年比93%)、「乳児・幼児兼用」が約48万台(同93%)と微減、「学童用」が約49.8万台(同102%)で微増である。  
また、「幼児用」専用タイプが約2.3万台(同11%)と「幼児・学童兼用タイプ」約13.4万台(同125%)へのシフトが進んできている。

### 3. 型式数

型式数は66型式と増加傾向にある。

(社)日本自動車部品工業会では今後も調査を継続し、チャイルドシートの各種啓発活動を続けていく予定である。

## 添付資料

資料1 チャイルドシート年間出荷量表

資料2 チャイルドシート年間出荷量グラフ

資料3 チャイルドシートメーカー連絡先一覧(平成18年4月現在)

資料4 チャイルドシートのカテゴリーについて

# チャイルドシート年間出荷量

資料 1

単位：台

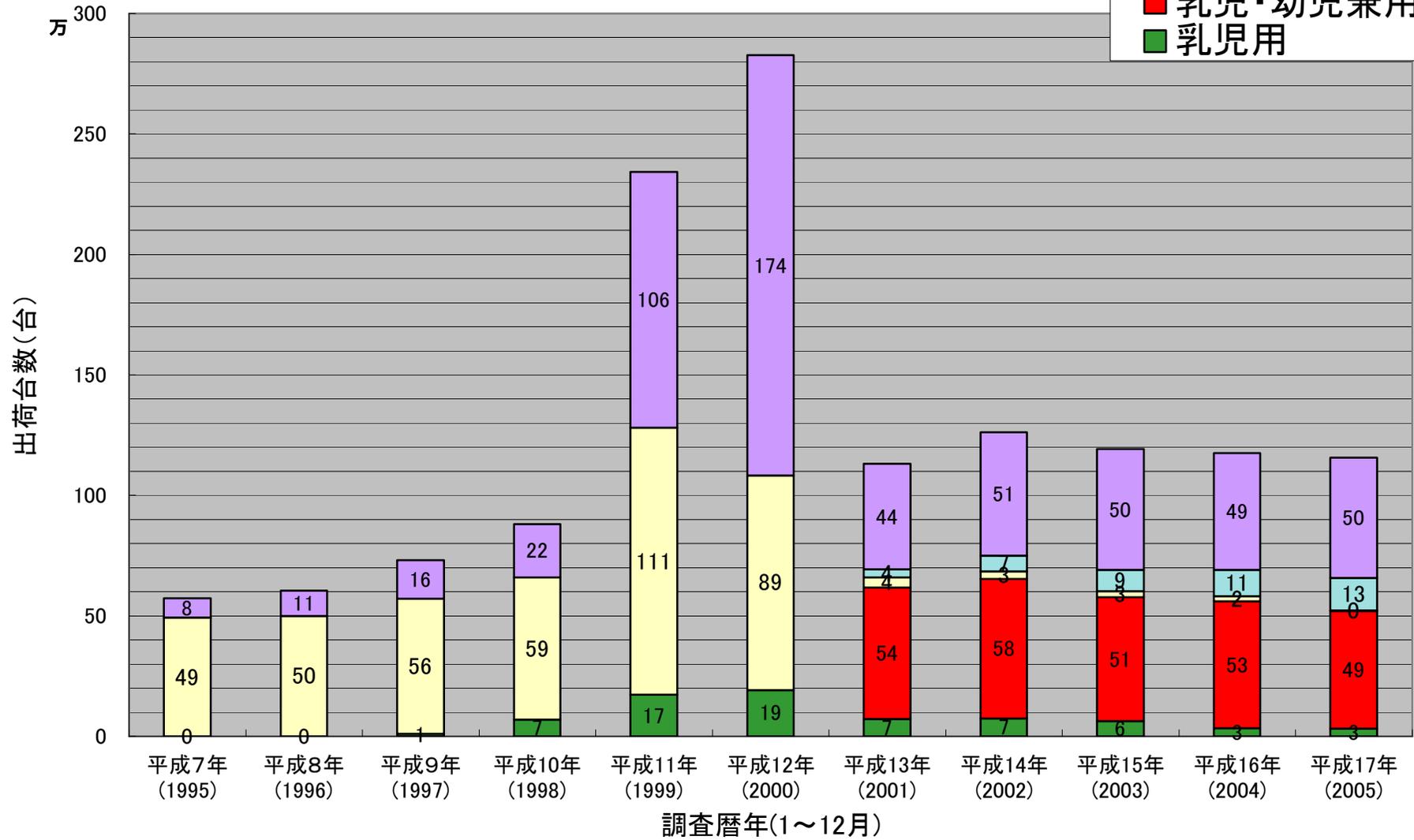
調査暦年 (1～12月)	乳児用		乳児・幼児兼用		幼児用		幼児・学童兼用		学童用		総合計	総計 前年 比	型式数 ※2	社 数	出生数 (人)※3	
	総数 ※1	前年 比	総数	前年 比	総数※1	前年 比	総数	前年 比	総数	前年 比	総数					
平成7年(1995)	0				493,477				79,993		573,470		-	8	1,187,064	
平成8年(1996)	0				498,645	101%			105,060	131%	603,705	105%	-	8	1,206,555	
平成9年(1997)	10,000				560,020	112%			161,432	154%	731,452	121%	-	9	1,191,665	
平成10年(1998)	68,931	689%			590,452	105%			220,298	136%	879,681	120%	56	9	1,203,147	
平成11年(1999)	171,987	250%			1,109,960	188%			1,061,139	482%	2,343,086	266%	78	11	1,177,669	
平成12年(2000)	192,504	112%			890,051	80%			1,744,470	164%	2,827,025	121%	113	11	1,190,547	
平成13年 (2001)	総数	72,282	38%	544,717		41,694	5%	35,472		437,713	25%	1,131,878	40%	110	12	1,170,662
	※4型式指定	69,788		543,683		39,742		35,472		350,010		1,038,695				
平成14年 (2002)	総数	73,108	101%	580,521	107%	30,595	73%	65,391	184%	512,072	117%	1,261,687	111%	128	10	1,153,855
	※4型式指定	71,591		580,521		27,485		65,391		422,539		1,167,527				
平成15年 (2003)	総数	64,136	89%	513,165	94%	25,855	62%	86,984	245%	501,784	115%	1,191,924	94%	55	10	1,123,610
	※4型式指定	61,916		513,165		21,727		86,984		405,835		1,089,627				
平成16年 (2004)	総数	34,013	53%	527,102	103%	21,346	83%	107,838	124%	486,248	97%	1,176,547	99%	54	9	1,110,721
	※4型式指定	32,060		527,102		17,547		107,838		420,437		1,104,984				
平成17年 (2005)	総数	31,652	93%	489,460	93%	2,367	11%	134,308	125%	497,913	102%	1,155,700	98%	66	9	1,067,000
	※4型式指定	28,887		489,460		95		133,408		465,155		1,117,005				

備考:

- ※1 平成12年までの乳児用台数には、ベッドタイプの乳児・幼児兼用タイプ並びに後ろ向き取付けタイプの乳児・幼児兼用を含む。  
同じく、平成12年までの幼児用台数には幼児・学童兼用タイプを含む。
- ※2 国土交通省型式指定品以外の輸入品の型式も含む(平成10年以前は未調査)
- ※3 厚生労働省 人口動態調査より(平成17年は推定値)
- ※4 総数の内、国土交通省型式指定品の台数

## チャイルドシート出荷量

- 学童用
- 幼児・学童兼用
- 幼児用
- 乳児・幼児兼用
- 乳児用



## チャイルドシートメーカー連絡先一覧 ( (社) 日本自動車部品工業会会員、平成18年4月現在)

- アップリカ葛西株式会社 営業部  
〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-13-13 TEL 06-6245-2571
- ヴィブレ株式会社  
〒527-0066 岐阜県大垣市鶴見町藤沢1-4-4 TEL 0584-75-0078
- コンビ株式会社 コンシューマープラザ  
〒330-0025 埼玉県さいたま市岩槻区鉤上新田2-7-1 TEL 048-797-1000
- 株式会社 カーメイト エールベベカンパニー  
〒171-0051 東京都豊島区长崎5-33-11 TEL 03-5926-1221
- タカタ株式会社 チャイルドシート部門お客様相談室  
〒245-0051 神奈川県横浜市戸塚区名瀬町8-4 TEL 0120-70-5441
- 株式会社 東海理化 第2営業部 第3営業室  
〒480-0195 愛知県丹羽郡大口町豊田3-260 TEL 0587-95-0041
- ミクニ株式会社 ライトテック事業部  
〒101-0021 東京都千代田区外神田6-13-11 TEL03-3833-2814
- リーマン株式会社 お客様相談室  
〒496-0911 愛知県海部郡佐屋町西保字南河原6-8-1 TEL0567-27-0165
- レカロ株式会社 チャイルドシート事業部  
〒527-0066 滋賀県東近江市柴原南町1-570-1 TEL 0748-24-0635
- (平成18年4月入会)  
株式会社 日本育児  
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場3-11-24  
東京都市開発ビル5F TEL 06-6251-7420
- (平成14年まで製造)  
芦森工業株式会社 東京自動車安全部品営業部  
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-3-16 柳屋太洋ビル TEL 03-3246-7308

## チャイルドシートのカテゴリーについて

○国土交通省「年少者用補助乗車装置の技術基準」より

年少者用補助乗車装置の区分

区分	対象とする年少者の体重範囲 (kg)
W 1	10未満
W 2	9以上 18以下
W 3	15以上 25以下
W 4	22以上 36以下

○「チャイルドシート新完璧マニュアル」より  
(発行 財団法人 日本交通安全教育普及協会)

区分	使用時期の目安	特徴
乳児用シート (W 1)	体重 ~10kg未満 身長 ~70cm以下 年齢 新生児~1歳頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後ろ向き取り付けタイプ (2点固定式、3点固定式)</li> <li>・横向き取り付けタイプ (ベッドタイプ)</li> </ul>
乳児・幼児兼用 (W 1 ~ W 2)	体重 ~18kg 身長 ~100cm以下 年齢 新生児~4歳頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後ろ向き取り付けタイプ</li> <li>・横向き取り付けタイプ</li> </ul> それぞれ幼児期には前向き取り付けタイプとして使用する。
幼児用シート (W 2)	体重 9~18kg 身長 100cm以下 年齢 1歳頃~4歳頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前向き取り付けタイプ (2点固定式、3点固定式)</li> <li>・ベルト固定式 (インパクトシールドタイプ)</li> </ul>
学童用シート (W 3、W 4)	体重 15~36kg 身長 ~135cm以下 年齢 4歳頃~10歳頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背もたれ付きタイプ</li> <li>・クッションタイプ (背もたれなし)</li> </ul>
幼児・学童兼用 (W 2 ~ W 4)	体重 9~36kg 身長 ~135cm以下 年齢 1歳頃~10歳頃	クッション+背もたれ+インパクトシールドで構成。 2歳すぎにはインパクトシールドを取り外して学童用として使用する。